

令和7年度 在宅医療介護従事者研修会アンケート「認知症の人の理解とBPSDの対応」

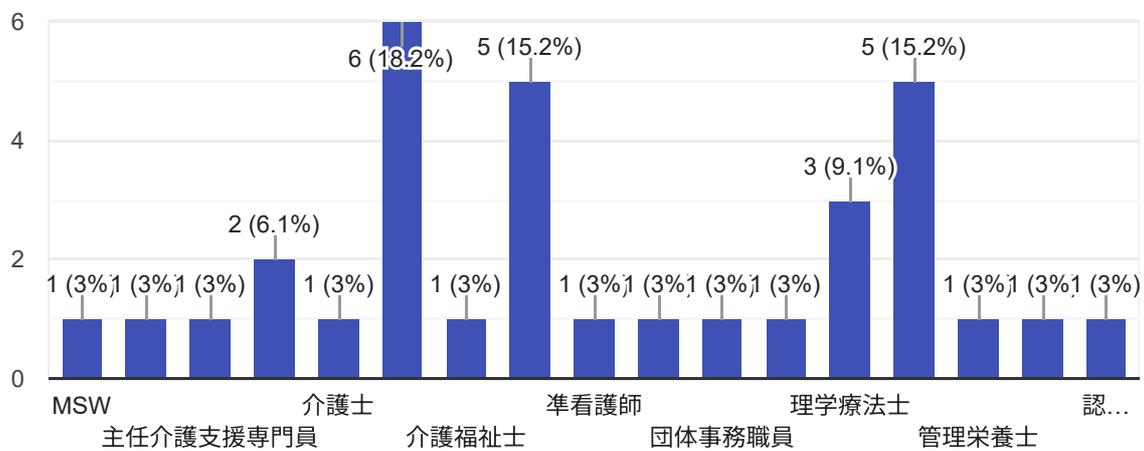
33 件の回答

[分析を公開](#)

Q1.職種

[コピー](#)

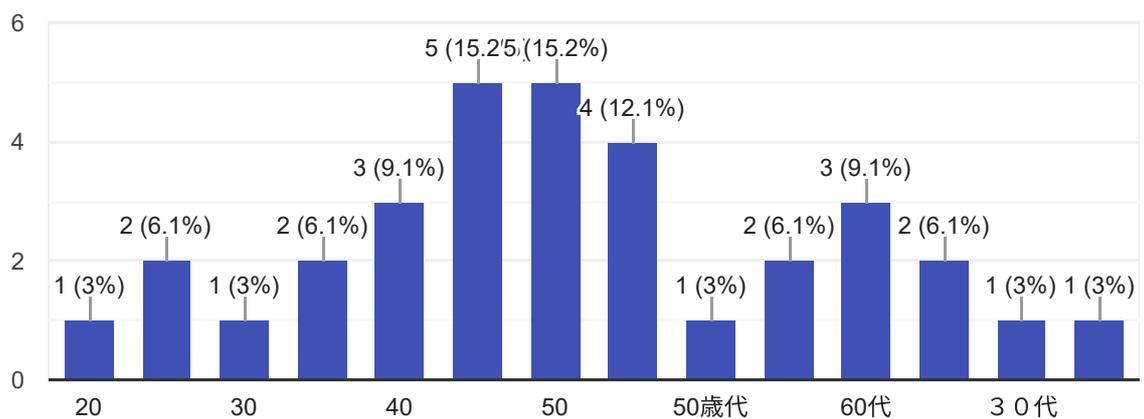
33 件の回答



Q2.年代

[コピー](#)

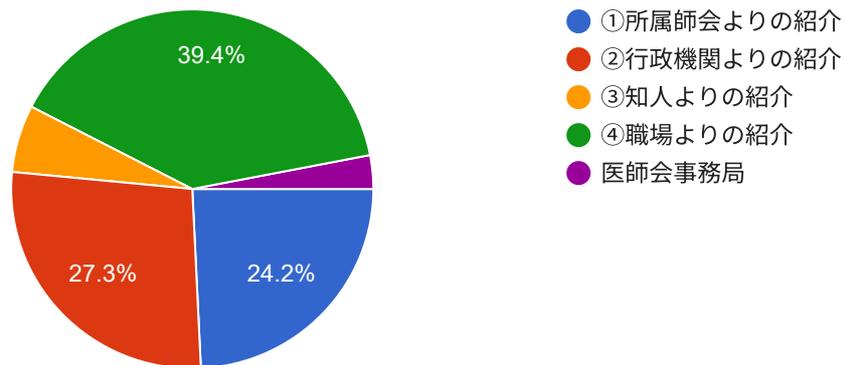
33 件の回答



Q3.本研修会をどのようにしておしりになりましたか？

コピー

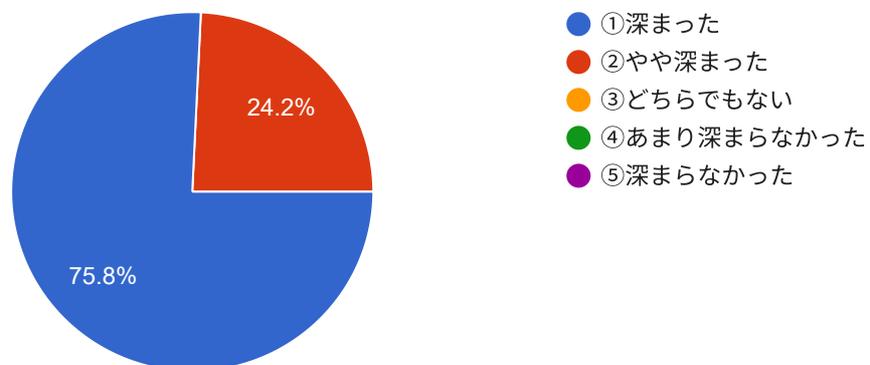
33 件の回答



Q4.研修内容の理解は深まりましたか？

コピー

33 件の回答



Q5.特に印象に残った内容をお書きください

25件の回答

相手の立場に立って考える

認知症の方への意思決定

認知症患者への接し方

おしつけはダメだし利用者さんを観察してこちらが感じとり察してケアすること

BPSDの対応と考え方

相手の拒否態度は、自分も同じことされたら同じ反応をする
知識をアップデートする

介護者の接し方で本人の状況や症状は変わっていくんだなと実感しました。

人の記憶は曖昧な事と問題行動の背景分析の大切さ、が印象に残りました。

認知症の考えが新たに深まりました

困り事ではなく本人のこれからどうしたいのかを探す

知識と技術は賞味期限がある。
常に日々自己研鑽していく姿勢が大事だと感じた

察して感じる

認知症の方への対人態度

認知症ケアでの大切な事、洞察力や配慮
介護者の感情を前向きな資源ととらえる
認知症とせん妄の違い

○認知症についての知識、技術は賞味期限あり常にアップデートをする必要がある
○知識や情報だけに頼らず、その人となりを観察してケアをする

意思決定支援

新しい認知症感については考え違いをしていたと気づきました。

介護側がつくっているBPSDがあること、BPSDを予防するための方法についての理解が深まりました。

BPSD



BPSD症状を出させないための予防方法や観察することの重要性を理解できました

食事摂取量

正しい知識を持ち続ける

介護者はよかれとおもってケアを重視しすぎて、逆に本人を追い詰めたり困らせているという現実。

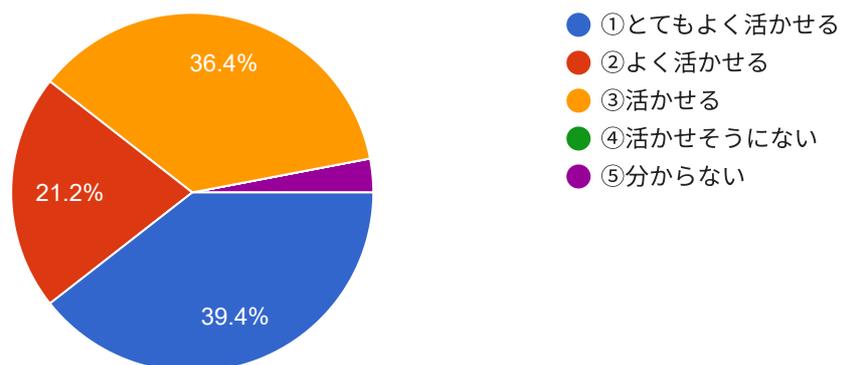
意思決定支援において大切なこと

ケアをするにあたりその方の観察をするのが一番大事である！
どの人にも同じ対応するのではなく、1人1人の立場に立って考え行動する事。
相手の気持ちを察し相手の立場になって、自発的に考え行動する事。
奉仕するという意味合いがあり、望まれる事を望まれたとおりに提供する事。

Q6.本研修内容をあなたの職場で活かそうですか？

 コピー

33 件の回答



Q7.なぜそう思われますか？

23 件の回答

患者さんの対応する際に、自分本意にならないように考えることが、できるため

接し方を再確認できた事

高齢者さんへの対応に勉強会で学んだことを念頭におきながら対応できると感じた

入院対応時やケアの時に生かせる

認知症についての理解が深まったため、講話などで活かしていきたい。

行動の背景にある要因分析の重要性

社交上の笑いや職場の音等自分なりに活かしたい

意志決定支援において大切なことを学習できた

指示せずに尋ねることを意識して本人の意思決定を促す

好ましくない対応に心当たりあり

BPSDの協同

相手の立場に立って考えることを学んだ

認知症ケアの知識が増えたらから

家族や関わりのある介護、医療関係者に研修内容を伝えることができ、一緒に認知症の人を理解しケアできると考えるから

基本情報やケアプランの見方が変わると思います。

認知症の方のケアについて考える機会があるから。

事例や相談を受けることがあるのでひとりひとりにあった対応をしなければならないから。

認知症の方や家族の方、地域の方と関わることもあり、寄り添い方や対応等についてご教示いただいたため

認知症の方と考えず、人との向き合い方と考えると、冒頭のどんな笑顔で接していますか？から、本人のニーズと関わることを求められる まで、すべてが活かせる

偏見をなくす



介護する際にこちら側が高圧的や誘導したようになっていないかを意識するようになると思います

事務職のため関わりがない

1人1人の患者様の気持ちを察し相手の立場に立って接する事を今一度考えさせられる良い機会となりました

Q8.認知症に関して今後さらに学びたい内容があれば教えてください

10件の回答

認知症基本法について

事例など

講師として認知症を正しく話すための講座

特になし

認知症治療薬の最新情報

認知症ケアをされている家族向けの講演

BPSDの要因と予防.治療について

フランス 認知症患者が暮らす ランド.アルツハイマー村について

本人や家族、地域で意見が相違しているときの対応について

一まとめに認知症といっても、いろんな型の認知症があるので、認知症の種類を学びたい



Q9.今後多職種連携協議会の研修会において取り上げて欲しいテーマを記載ください

14 件の回答

認知症基本法

意思決定支援

毎回さまざまなテーマで、次回も楽しみにしております

救急医療やACP

特になし

介護保険における訪問看護の役割

脊柱管狭窄症、パーキンソン病、自己免疫疾患等の事

毎回、学びになる研修会でとても勉強になります。医療と介護が連携し地域社会を支援することに繋がるような研修があれば参加したいです。ありがとうございました。

緩和ケアについて

海外の認知症について どのような接し方なのか

ACPについて

接遇

精神疾患について

急変時（特に施設）の対応

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 - [フォームのオーナーに問い合わせる](#) - [利用規約](#) - [プライバシー ポリシー](#)

このフォームが不審だと思われる場合 [報告](#)

Google フォーム

